



(損益計算書の注記)

1. 子会社等との取引による収益の総額は 909 百万円、費用の総額は 8,331 百万円であります。
2. 有価証券売却益の内訳は、国債等債券 20,386 百万円、株式等 11,143 百万円、外国証券 2,987 百万円、その他 892 百万円であります。
3. 有価証券売却損の内訳は、国債等債券 47 百万円、株式等 643 百万円、外国証券 1,244 百万円であります。
4. 有価証券評価損の内訳は、株式等 6,689 百万円、外国証券 5,876 百万円、その他 776 百万円であります。
5. 支払備金戻入額の計算上、差し引かれた出再支払備金戻入額の金額は 2 百万円、責任準備金繰入額の計算上、足し上げられた出再責任準備金戻入額の金額は 0 百万円であります。
6. 売買目的有価証券運用損の内訳は、利息及び配当金等収入 2,946 百万円、売却益 0 百万円、償還益 1,731 百万円、評価損 9,658 百万円であります。
7. 金銭の信託運用益には、評価益が 0 百万円含まれております。
8. 金融派生商品収益には、評価益が 3,696 百万円含まれております。